



2007年6月12日

**東京ヤクルトスワローズと横浜ベイスターズが、
東急電鉄の無料情報誌「SALUS」で共同プロモーションを実施
～ “東横シリーズ” と呼ばれることを目指します～**

株式会社ヤクルト球団
株式会社横浜ベイスターズ
東京急行電鉄株式会社

ヤクルト球団（本社：東京都港区、球団社長：鈴木正）と横浜ベイスターズ（本社：神奈川県横浜市、球団社長：佐々木邦昭）は、2007年6月から、東京急行電鉄（本社：東京都渋谷区、社長：越村敏昭）が発行する無料情報誌「SALUS（サルース）」で共同プロモーションを展開します。

今回の共同プロモーションは、両球団が東急東横線の終端駅の近くの神宮球場（東横線渋谷駅から東京メトロ銀座線へ乗り換え2駅目の外苑前駅から徒歩）と、横浜スタジアム（東横線が直通運転を行っている横浜高速みなとみらい線日本大通り駅から徒歩）をホームスタジアムとしていることから、ライバルの域を超えて実施するものです。両球団では将来的に、米国大リーグにおいてニューヨークを本拠地とし、地下鉄（サブウェイ）で結ばれているヤンキース・メッツ戦がサブウェイシリーズと呼ばれているように、“東横シリーズ” と呼ばれることを目指し、共同プロモーションを展開していきます。今回の「SALUS」を活用しての共同プロモーション第1弾は、「SALUS」が、20代から40代の女性をメインターゲットとしていることから、女性のお客さまのスタジアム誘致を目的に行います。

具体的には、「SALUS」7月号(6月20日発行)、8月号(7月20日発行)の2号にわたり、記事広告の掲載をするほか、「SALUS」読者限定でのプレゼントと割引サービスを実施します。記事広告では野球観戦に関する内容のほか、両球団の選手がお薦めするスタジアム周辺（青山、渋谷、みなとみらい、元町等）の飲食店などの施設も紹介することで、スタジアムへ足を運んでいただきやすい仕掛けを行っていきます。「SALUS」読者限定プレゼント・割引サービスについては、7月以降に行われる両球団主催の東京ヤクルトスワローズと横浜ベイスターズが対戦する12戦（地方試合除く）で、内野指定席での野球観戦ご招待のプレゼントと、「SALUS」を持って来場された方限定で入場料の割引を行います。

共同プロモーションの概要などは別紙の通りです。

(別紙)

1. 「SALUS」を活用した2球団共同プロモーションの概要

(1) 「SALUS」7月号(6月20日発行)

【プロモーション内容】中面1ページに記事広告を掲載

【SALUS 読者向けのサービス】

野球観戦へのご招待

「SALUS」のウェブサイト (<http://salus.jp>) よりご応募いただいた方から抽選で、各試合5組10名様をSALUS特別指定席へご招待。

横浜ベイスターズ主催試合

横浜ベイスターズ対東京ヤクルトスワローズ戦(横浜スタジアム)

7月13日(金)、14日(土)、15日(日)

東京ヤクルトスワローズ主催試合

東京ヤクルトスワローズ対横浜ベイスターズ戦(神宮球場)

8月7日(火)、8日(水)、9日(木)

試合中止の場合、招待試合の振替はありません。

「SALUS」持参での特別割引

「SALUS」をお持ちになった方、先着200名様に全内野指定席の当日券を半額にします。なお、試合当日横浜スタジアムインフォメーションボックス横に「SALUS」特別窓口を設置します。

横浜ベイスターズ主催試合

横浜ベイスターズ対東京ヤクルトスワローズ戦(横浜スタジアム)

7月13日(金)、14日(土)、15日(日)

(2) 「SALUS」8月号(7月20日発行)

【プロモーション内容】中面1ページに記事広告を掲載

【SALUS 読者向けのサービス】

野球観戦へのご招待

「SALUS」のウェブサイト (<http://salus.jp>) よりご応募いただいた方から抽選で、各試合5組10名様を「SALUS」特別指定席へご招待。

東京ヤクルトスワローズ主催試合

東京ヤクルトスワローズ対横浜ベイスターズ戦(神宮球場)

8月24日(金)、25日(土)、26日(日)

横浜ベイスターズ主催試合

横浜ベイスターズ対東京ヤクルトスワローズ戦(横浜スタジアム)

9月14日(金)、15日(土)、16日(日)

試合中止の場合、招待試合の振替はありません。

「SALUS」持参での特別割引

「SALUS」をお持ちになった方先着 200 名様に全内野指定席の当日券を半額にします。なお、試合当日神宮球場 9 番入口横に SALUS 特別窓口を設置します。

東京ヤクルトスワローズ主催試合

東京ヤクルトスワローズ対横浜ベイスターズ戦（神宮球場）

8月24日(金)、25日(土)、26日(日)

2. 「SALUS」の概要

「SALUS」(サルス)は、東京急行電鉄が沿線で生活されるお客さまとのコミュニケーションを図ることを目的として運営している媒体です。2001年1月にウェブサイト、2001年4月に無料情報誌を、それぞれスタートさせました。また、2006年3月には無料情報誌を東急沿線スタイルマガジン「SALUS」、ウェブサイトを東急沿線スタイルサイト「SALUS」として同時にリニューアルし、沿線情報の発信を強化することによって、沿線のさらなる活性化に寄与することを目指しています。

(1) 東急沿線スタイルマガジン「SALUS」(無料情報誌)

消費動向に大きな影響力を持ち、東急沿線の街への関心が高い20歳代から40歳の女性をターゲットとし、ライフスタイル提案情報と沿線情報を発信しています。

- ・発行日：毎月20日
- ・発行部数：25万部
- ・ページ数：52ページ
- ・配布場所：東急線各駅、東急ストア(東急線沿線店舗を中心とした49店舗)、
その他東急グループ施設など

(2) 東急沿線スタイルサイト「SALUS」(ウェブサイト)

年齢や性別にかかわらず多くの方にご利用いただけるような沿線のおしゃれなスポットやお店の情報をウェブサイトの利便性と即時性を活かしてご紹介しています。

- ・URL：<http://salus.jp/>
- ・会員数：約28,000人

以上